

極底探険船ポーラーボーラ (1976)

THE LAST DINOSAUR

メディア 映画

ジャンル SF アドベンチャー

製作国 アメリカ/日本

色彩 Color

時間 105分

初公開日 1977/09/10

公開情報 東宝東和

【キャッチコピー】

《最後の恐竜》をもとめて一人類史上最大のSFハンティングが始まった！

【解説】

今なお恐竜が棲息するという北極圏の謎の秘境。石油王であり、世界的に有名な狩猟家でもあるR・ブーンは、石油探索機ポーラーボーラを使ってその秘境を目指す。アメリカのランキン=バス・プロと、日本の円谷プロが提携した作品で元々は劇場用だったが、全米ではTVムービーとして放映。どう見ても日本の山の中にしか見えない秘境の風景や、どう見ても日本人にしか見えない原始人には目をつぶるにせよ、ドラマ部の脆弱さはいただけない。“最後の恐竜”と渾名される主人公と、秘境で生き延びていたティラノザウルスを重ね合わせる構成も上手くいってるとは言いがたい。肝心の恐竜などの特撮はヌイグルミが基本だが、極力、人間の骨格を意識させないような造りになっており、特撮スタッフの苦勞の跡は窺える。ランキン=バス・プロは'78年にも、日本の特撮を駆使したSFドラマ「バミュエダの謎/魔の三角水域に棲む巨大モンスター！」（小谷承靖がトム・コタニとして監督）を作っている。

【クレジット】

監督	アレックス・グラスホフ	Alex Grasshoff	
	小谷承靖		
製作	アーサー・ランキン・Jr	Arthur Rankin Jr.	
	円谷昇		
	ジュールス・バス	Jules Bass	
脚本	ウィリアム・オーヴァーガード	William Overgard	
撮影	上田正治		
特撮	佐川和夫		
音楽	モーリー・ローズ	Maury Laws	
	広瀬健次郎		
主題歌	ナンシー・ウィルソン [歌手]	Nancy Wilson	
総指揮	円谷皐		
出演	リチャード・ブーン	Richard Boone	マステン・トラスト
	ジョーン・ヴァン・アーク	Joan Van Ark	フランキー・バンクス
	中村哲	Satoshi Nakamura	川本博士
	関谷ますみ		ヘーゼル
	スティーヴン・キーツ	Steven Keats	チャック・ウェイド
	ルーサー・ラックリー	Luther Rackley	ブンタ
	ウィリアム・ロス		キャプテン

